

日本初
開催

2019 建設リサイクル国際シンポジウム

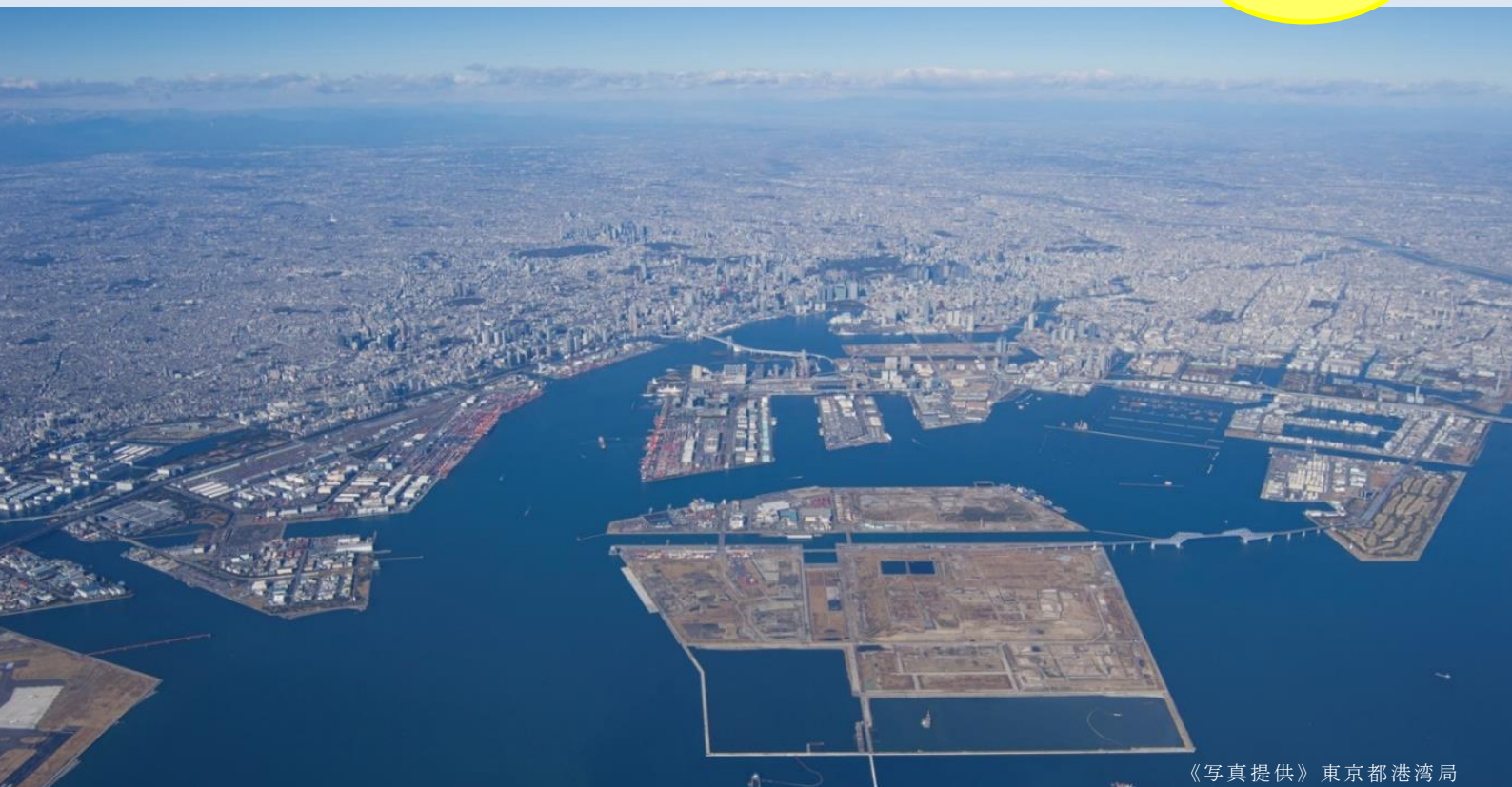
2019 INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON
CONSTRUCTION AND DEMOLITION WASTE (CDW) MANAGEMENT,
TOKYO, JAPAN

日時：2019年4月15日（月）13：00～17：00

会場：東京国際交流館プラザ平成国際交流会議場

（東京都江東区青海2丁目2番地1号）

入場無料
定員400名
日英同時
通訳付き



《写真提供》東京都港湾局

日本初開催となる「2019 建設リサイクル国際シンポジウム」は、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催により東京・日本が世界から注目される機会をとらえ、日本の先進的な建設リサイクル政策・技術の世界へ発信することを目的とするものです。このシンポジウムでは、ベトナム、タイ、コスタリカの建設リサイクルの現状・課題、推進方策等について各国からの講演者とともにディスカッションします。



主催：建設副産物リサイクル広報推進会議

後援：国土交通省、公益社団法人 土木学会、一般社団法人 日本建築学会、
3R活動推進フォーラム、リデュース・リユース・リサイクル推進協議会

2019建設リサイクル国際シンポジウム プログラム 日英同時通訳付

日時:2019年4月15日(月)13:00~17:00 会場:東京国際交流館プラザ平成国際交流会議場

12:30 開場・受付

13:00 開会

開会挨拶:建設副産物リサイクル広報推進会議 会長

来賓挨拶:調整中

13:10 海外からの報告

- ・ベトナムにおける建設廃棄物管理の現状と新規規制

Nguyen Hoang Giang 氏(ベトナム、国立建設大学准教授)

- ・建設廃棄物利用の可能性及び課題:

タイ、バンコク首都圏におけるコンクリート廃材の場合

Vilas Nitivattananon 氏(タイ、アジア工科大学院大学准教授)

- ・建設廃棄物の発生源、発生量削減の課題と削減好事例

Lilliana Abarca-Guerreo 氏(コスタリカ、コスタリカ工科大学教授)

14:40 日本の事例報告

- ・東京外環事業における建設発生土の有効利用について

柴田 芳雄 氏(国土交通省関東地方整備局東京外かく環状国道事務所所長)

- ・建築工事における建設廃棄物分別への取り組み事例

大塚 崇史 氏((株)大木組 工事本部次長)

15:10 ~ 15:30 << 休憩 >>

15:30 パネルディスカッション

モデレータ:勝見 武 氏(京都大学大学院教授)

パネリスト:直原 史明 氏(国土交通省総合政策局

公共事業企画調整課環境・リサイクル企画室長)

川本 健 氏(埼玉大学大学院教授)

石垣 智基 氏(国立環境研究所主任研究員)

Nguyen Hoang Giang 氏(国立建設大学准教授)

Vilas Nitivattananon 氏(アジア工科大学院大学准教授)

Lilliana Abarca-Guerreo 氏(コスタリカ工科大学教授)

17:00 閉会

「2019建設リサイクル国際シンポジウム」は、下記の認定プログラムです



(公社)土木学会 技術推進機構
継続教育(CPD) 3.7単位

CPDS

(一社)全国土木施工管理技士会連合会
継続学習(CPDS) 4unit

アクセス

東京国際交流館(東京都江東区青海2丁目2番地1号)

- ・ゆりかもめ「東京国際クルーズターミナル

(旧:船の科学館)東出口より徒歩約3分

- ・りんかい線「東京テレポート」B出口より徒歩約15分

シンポジウム聴講申込み
下記、ホームページよりお申込みください



事務局:建設副産物リサイクル広報推進会議

一般財団法人 先端建設技術センター 企画部

TEL:03-3942-3991 / <http://www.suishinkaigi.jp>

